

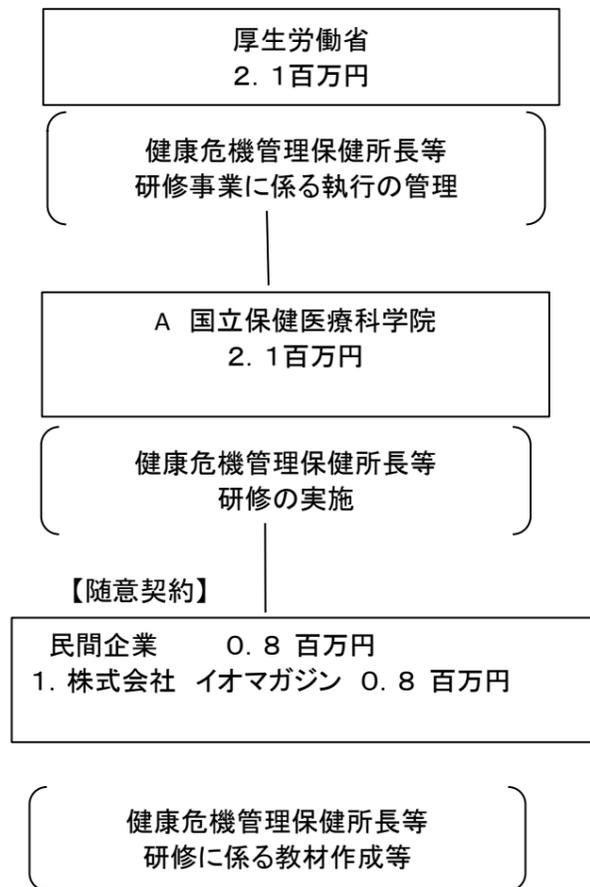
平成23年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	健康危機管理体制整備推進費		担当部局庁	健康局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成5年度		担当課室	総務課地域保健室		政田 敏裕		
会計区分	一般会計		施策名	VI-3-8 健康危機管理体制を整備する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	多様化する健康危機事例に対応するため、危機管理に関する研修の実施など、地域における健康危機管理対策の基盤を整備することで、国民のニーズに対応した地域保健活動を強化し、安心して健康的な国民生活の確保を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> 多様化する健康危機事例に的確に対応するため、保健所長及び保健所の管理職員等を対象として、実際の健康危機事例発生時の対応に関する演習、必要な知識等の取得を内容とした研修を実施する。 都道府県職員等を対象として新型インフルエンザ対策に特化した研修を実施する。 							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	7	8	5	4	4	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	6	6	5	4	4	
		執行額	7	6	1.4			
	執行率(%)	85.7	75	22				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	健康危機管理保健所長等研修において健康危機管理について理解が高まったと回答した受講者の割合		成果実績	%	64	94	94.6	対前年度以上
			達成度	%	96	100	100	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	健康危機管理保健所長等研修の受講出席率		活動実績 (当初見込み)	%	34	37	89	- (-) (-)
単位当たりコスト	108,108(円/成果実績)		算出根拠	予算額/健康危機管理保健所長等研修の受講者数				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	0.3	0.3					
	職員旅費	0.5	0.5					
	委員等旅費	0.2	0.2					
	庁費	3.4	3.4					
計	4.4	4.4						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	—	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目・	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	東日本大震災のような大規模な災害や多様化する健康危機事例に対応するため、危機管理に関する研修の実施など、地域における健康危機管理対策の基盤を整備することで、広く国民のニーズに対応した地域保健活動を強化する必要があることから、引き続き推進すべきと判断。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	健康危機管理体制整備推進費については、事業の必要性があり、過去の執行額の推移と比較して予算規模も概ね妥当であることから、効率化は困難であるが、引き続き適切な執行に努めること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
-			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

健康危機管理保健所長等研修事業



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.国立保健医療科学院			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
委託費等	e-Learningコンテンツ制作費	0.8			
計		2	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0.0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につい
 て記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国立保健医療科学院	健康危機管理保健所長等研修の実施□	2.1		